

環境調査結果のお知らせ

令和3年9月17日午前10時から浦ノ内湾の水産試験場小割前で環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

環境は水温が26.4～27.8℃、塩分が25.6～31.1でした。溶存酸素量は3.5～5.3mg/Lで、水試小割前では5m層が貧酸素状態になっており、全ての層で直近5回の調査よりも低い値を示しました(図1参照)。養殖漁場においても、貧酸素状態になっている可能性がありますので、十分注意してください。

検鏡の結果、有害種のシャットネラ属が最高で4cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場が中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

調査地点	水試小割前
0m	26.4
2m	27.8
5m	27.7
底層	27.4

表2 塩分

調査地点	水試小割前
0m	25.6
2m	30.3
5m	30.6
底層	31.1

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	水試小割前
0m	5.3
2m	3.7
5m	3.5
底層	4.2

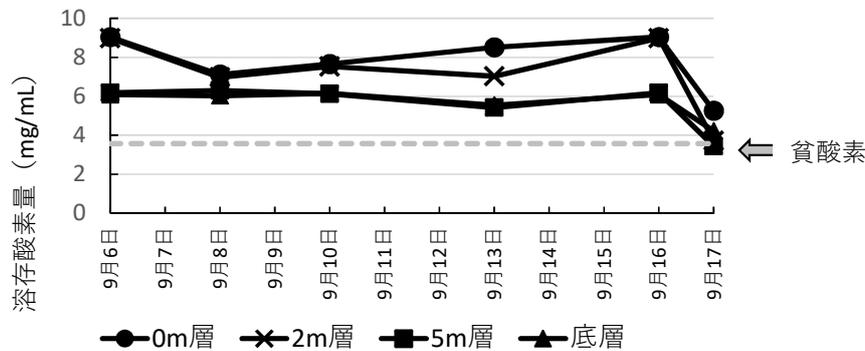
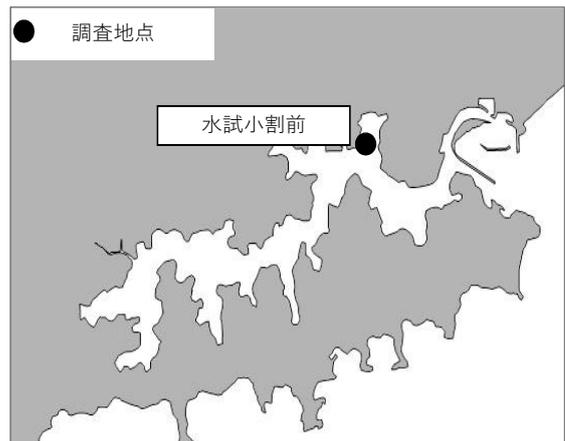


図1 水試小割前 溶存酸素量の推移

表4 プランクトン(cells/mL)

		シャットネラ属	
水試小割前	0m	4	
	2m	2	
	5m	0	



漁業被害が想定される細胞密度

・シャットネラ属： 10～100cells/mL以上 (魚類へい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>